

コミュニティ・スクールは、一人一人の子どもが幸せな人生を歩んでいけるよう社会総がかりで子どもたちを育む取り組みです。



谷二小CS通信



令和8年1月吉日

都留市立谷村第二小学校運営協議会

会長 相川 義美

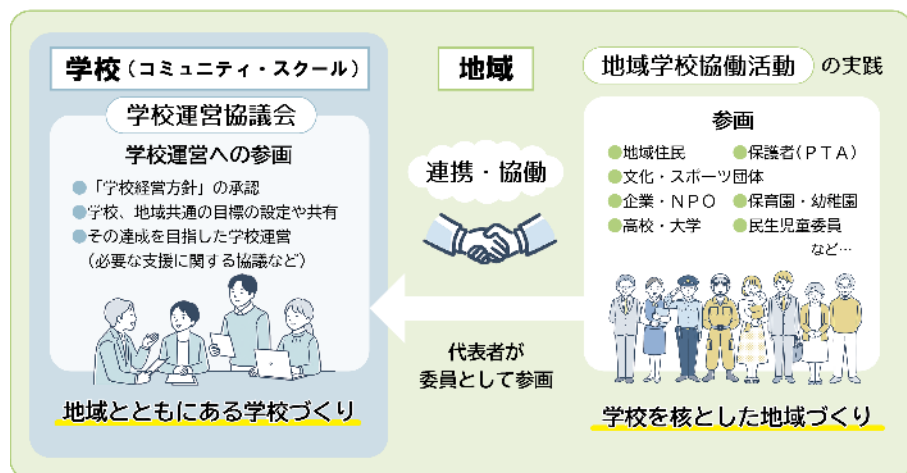
校長 奥脇 美穂

谷村第二小学校は、コミュニティ・スクールです。

コミュニティ・スクール(CS)とは、学校・保護者・地域住民で構成する「学校運営協議会」を設置した学校のことです。「地域とともにある学校づくり」の実現に向け、学校目標や課題、地域資源を共有し、学校・地域が一体となって、子どもたちの学びや成長を支えていく仕組みです。

「子どもの心身の安全」「地域防災」「地域コミュニティの再生」…。これら、学校だけ、地域だけでは、解決が困難であり、抱えすぎている課題を、学校と地域、相互の連携・協働のもとに、「地域とともにある学校づくり」と「学校を核とした地域づくり」を一体的に進めていく。

CSは、子どもたちと地域の未来を育む“協働”、“共創”のために有効な手段です。



CS発の活動！「カフェ谷ニッコリ」！

谷村第二小学校は、令和5年8月に設置推進委員会を立ち上げ、令和6年3月にコミュニティ・スクールとなりました。もうすぐ3年目になります。

令和5年度末～7年度 学校運営協議会 委員紹介(敬称略)

★会長 相川 義美 ★副会長 志村 和彦
荻窪久夫 亀澤正隆 小林新二 志村志津子 川添恵美子 三浦希実
山森美穂 鈴木よし美 前田亜希子 竹之内愛望 奥脇美穂 樋川洋

委員をはじめとした、子どもたちや地域の未来を思う全ての
家庭、地域、企業・団体、学校
地域総がかりで、子どもたちを育んでいきましょう！

学校運営協議会と、協働活動の様子は裏面へ！

12/12(金) 令和7年度 第3回学校運営協議会 開催

令和7年12月12日(金)に委員9名、教職員6名、児童3名で集まり、第3回学校運営協議会を行いました。熟議では、児童会執行部が出席し「地域とこうしたい」といった意見を出し、それに対し、「地域と学校でどうすれば実現できるだろう?」というテーマで盛んにアイデア出しや情報交換が行われました!その後、協議会では、県学習会の報告や学校評価等の協議を行い、最後に山梨大学の日永教授にご講評をいただいたりと、非常に実りある協議会となりました。

熟議「(児童会)地域とこんなことがしたい」「みんなで実現するには」

- ・ベルマークの収集を地域に呼びかけ
- ・運動会の地域の方々の種目を入れる
- ・地域の人と防災訓練(防災士さん)
- ・ごみ拾い、花壇の整備、花いっぱい運動、除草、畑づくり
- ・地域の方々と一緒に行事(谷ニっ子祭り、谷ニショウタイム等)

地域には何ができるかな?

教員や児童には何ができるかな?

- ・交流や情報発信
- ・「カフェ谷ニっこリ☺」に児童も参加
- ・地域の方を講師に
- ・“人財”を共有しつつ 等

児童会のこれから

児童会の公約には、「地域と(一緒に)～したい」が多くあり、今日、地域の方々や先生からいろんな意見が出て、話し合いができ、考えが広がりました。来年以降の児童会活動に活かしていきたいです。

ご講評

子どもたちが「より良い学校 より良い地域づくり」についてしっかり考えていて、具体的な取り組みが見えてきている、大人にもよい刺激に。コミュニティを支える人づくり。次期学習指導要領にも入ってくるであろう様々な活動が、「児童の主体性を育む経験かどうか」を考え取り組んでいきましょう。



家庭・地域、みんなで支える、子どもたちの育み



都留一中
ソーラン隊



興譲館高校生



きゅうり農家さん



開地保育園



富士山科学研究所

防災学習



健康安全郷育



段ボールベッド作り



心肺蘇生術



海とヨットクラブ



ゲームクラブ



野外活動



手話



図工



クラブ活動



小物づくり



イラスト

**子どもたちを思う、家庭・地域・学校、全ての人の連携・協働による
持続可能な三吉の学校づくり・地域づくりを模索・共創してまいりましょう!**

第4回学校運営協議会開催予定

日時: 令和8年2月27日(金) 14:30~16:00

問合先: 谷村第二小学校 0554-43-2335 校長 奥脇 美穂

詳細は、
回覧版「学校通信」や、
「学校HP」
「都留市HP」を
ご覧ください!



学校HP